

(抜 粋)

令和 7 年度末 革新的技術実証事業評価委員会の結果について

令和 8 年度予算にかかる採択技術について評価結果を示す。

●令和 7 年度予算採択技術 (FS 調査継続採択)

○中大口径管内表面状態評価技術 (シャープ株式会社、株式会社カンツール共同研究体)

管内に水がある状態での管内形状の計測精度等について、模擬管を用いた実証で一定の成果が得られた。

今後は供用中の下水道管路における提案技術の有効性の確認等が必要であることから、令和 8 年度も引き続き研究を実施することが望ましい。